

## 夏休み中のセンターは (2)



給食実施期間中は、機械を止めることができないので、点検や検査は夏休みに行っています。

ボイラーの性能検査は、法律で義務付けられていて、使用期間を更新するため今年も検査を受けました。



はじめに、すべてのパーツを外して1つ1つ検査を受けます。



次は、パーツを外した本体の検査を受けます。



外側から中を見て確認をします。  
ボイラーの中は空洞になっています。  
この空洞の中の空気を温めることで蒸気が作られます。

## 夏休み中のセンターは (2)



ボイラーの中へ入って、腐食や亀裂などがないか検査をします。



全体を最終確認していきます。



検査を終えて、外したパーツなどを元通りにしていきます。  
熱が漏れないようにすきまを埋めて、点検口を蓋でふさぎます。



バーナーなどの配線を戻して、取り付けをして終了です。  
今年も無事合格して、検査証の交付を受けました。



## 夏休み中のセンターは (2)



栄養士の先生たちは、新献立の試作をしています。  
何を作っているのか、のぞいてみようと思います。



ねぎを切っています。  
加熱して使うようです。



鶏肉に衣をつけて揚げています。  
からあげでしょうか。



ねぎのソースを何種類か作ってみよう  
ようです。

## 夏休み中のセンターは (2)



コチジャンを計量しています。  
うしろに写っているのはレモン、  
ケチャップとりんご？  
はちみつも写ってます。



4種類できました。  
見た目もちょっとずつ違います。  
どれが使われるのでしょうか。



揚げた鶏肉にソースをかけます。  
これは、もしかして・・・  
1月の献立をおたのしみに！

